全山皚々

タル六花二包マレテ吃時

ス先ヅ双子山ノ頂ヲ極

メテ關八州ヲ脚下

俯瞰 雪

ž

山陽

ノ史眼ヲ偲ビ蘆

雪景ヲ賞セン

ント欲

似シ同日

番列車

三投

ジテ箱根

二入ル

碧空

アア下 ア湯

ツァ下ル

坂路

ブー

地點岩側雪

斑

ナ

ıν

處ニー羊齒其處ニ

在

ールヲ發!

覓

ス

布ヲ披

キテ之レ

ヲ檢ス

£

本種ハ FRANCHET 及ビ SAVATIER

兩氏ニ

3

リ始メテ新

種

ナ

相州

箱根

ノニ羊歯

本年二月十

テ

カ

) N 日函嶺

モノ

各 地

=

ナ

ij

## 見 出 植 物

横濱植物會々員 人 內 淸 老

ハ往 けてい 年牧野大人 かかか づら相州浦賀ニ産ス 播州明石ニ得ラ  $\nu$ シ けてらかかつい(Trachelospermum jasminoides Lev. var. pubescens Makino.) Æ ノニシテ「タイプ」ト異ル所ハ葉裏中肋ニ沿フテ有毛ノ事ナリ余本年五

月五日之ヲ相州浦賀町字鴨居ノ山

一中ニ得タ

ij

テ考 キモ 名ノ種名ヲ採ッテていかかづらノ學名ヲ製 アリ 因ニ云フ 我ていかかづらノ學名トシテ記セル Nerium divaricatum L.ノ種名ヲ採リ うつぎノ一極端品 セ 記セシ名ハリンネ(Linné) 氏ガ印度産ノ ノト然ラザ . ≥⁄ へ得ラレザ ト見ユ此リンネ氏ノ名へ後ニTabernaemontana divaricata R. Br.ト改メラル即チさんゆうくゎノ學名 Æ ラ先 てい ż ニカニツ(KANITZ)氏アリ後ニシュ ルニ非ラズ然シ ルモ いかづらノ學名ガ往 三就テ ノトア リ何 うつぎ即チラのはな v Æ 々Trachelospermum divaricatum.ト記シアリ 一變種 中ノ現象ニ過ギズト雖ドモ特ニ毛 スルハ正當ナラズシュー 植物ニ命ゼシ名稱ヲ誤テ我て ハ近道 ーマン(K. SCHUMANN)氏アリ共 (Deutzia scabra Thunb.) \ TH 一普通 マン氏ノ如キ學者モ亦千慮 タ ルモ いかかづらっ ŀ ノ多キ 雖 ニツン ナ 中ニハ花梗等ニ特ニ毛ノ著 F. ÷ v æ ドモ ノハ其一「フォ 是レ べ 附 jν 然シ此 穩 セ グ (THUNBERG) シ.モ カナ ノー失い偶ニ之 ラズ此名稱 ッ <del>-</del> ン I 4 <u>ل</u> ۱۰ 此 氏 テ ヴ y ガ

新見出ノ植物

くじゃくしだ(Dryopteris Dickinsii C. Chr.)ナリ。

回

プ同

Ш

行

三於テ今回始メテ之レニ逢着

v

タル

、ガ故ニ余ニ取リテハ誠ニ珍ニ處ズル

野氏ニ據ラレタル

Æ

ノナラン此ノ如ク本品ガ箱根ニ産スル事へ敢ラ新事實ニアラズ

ŀ

スル

モ

然モ余

ハ前後十

數

ナ

ŋ

Aspidium Dickinsii Franch. ET Sav. ノ新學名ヲ世上ニ發表セ ラレ シ モ 1 \_ シテ其原標本ハ 伊豆熱海 產

**≥**⁄

大 松村博士ノ植 之ヲいはへごニ比 だ〕中いはへご及どもほくじゃくしだノ兩種ハ形相互ニ相類 發行,植物學雜誌第十二卷第百三十三號ニ揭載シ且ッ『……此三種「いはへご、たにへご、 ノナリ後 BAKER 氏アリテ其學名ヲ Nephrodium Dickinsii BAKER. ト變更シ今日ハ Dryopteris Dickinsii C.CHR スルニ至レリ而シテ和名もほくじゃくしだハ明治三十一年ニ始メテ牧野氏ノ命ズル所ニシテ即チ同年三月 個物名鑑 スレ ニョレバ「箱根、熱海、 バ頗ル稀少ノ品種ニ屬ス相州箱根及ビ土佐橫倉山ニ之レヲ産セリ』ナル牧野氏ノ 土佐」ニ産スト明記シアルガ此箱根並ニ土佐ノ兩産 シ其系藉極メテ遠カラズ而 シテムほくじゃ 地 おほくじゃくし ハ蓋シ上ノ牧 くし 文アリ

ヲ認 nipponicum MAKINO.) 超 玉縣膝折村ナリ テ同月十八日雨景ヲ賞シテ蘆ノ湖畔ニ過ギル時ニ權現社頭 メタ リ採リテ之ヲ觀ルニ曾ラ本誌ノ第二號ニ於テ牧野主筆ノ發表セラレタルあかはなわらび(Botrychium ナリ此ニ於ラ我ガ箱根ハ實ニ世界ニ於ケル本羊齒第二ノ産地 ノはこね竹叢中偶然赭色ノー羊齒ノ生ズル ŀ ナル而シテ其原産地ハ埼 ア

## 〇、バイブル」ノ植物 (其二) (本誌第三號ヲ承ク)

此場合

テ

۰

單

腰

部

纒 コフ物ラ 指

シ ø jν

w y,

べ

v

而シテア

ダ

4

エ バ

ガ其當時

裳ヲ

作

jν

=

用

丰

植物

ガ = シ

果

フモ **୬** 

,

テ

サニョ

バニ人目明自知裸體逐編蕉葉爲裳

トア -}-

いちぢくノ葉ヲ正シト

世記三ノ七、是ニおいて彼等

ノ目倶に開て

・彼等其裸體なるを知り乃ち無花果樹の葉を綴い。 また いまない はっぱき ナス裳ハ腰 ョリ下ヲ蔽 崻 吸て裳を作れ 9 漢